

板橋区就労支援ハンドブック 2023 の活用方法について

令和3年度からハートワークを中心に、区内の移行支援事業所が出席する移行支援事業所連絡会にて、板橋区障がい者就労支援ハンドブック 2023（以下、「ハンドブック」という。）を作成した。

については、ハンドブックの周知・活用方法について当部会で検討していく。

1 作成経過

民間企業の障がい者雇用を促進し、理解啓発を図るため、ハンドブックを2年間に渡って作成した。

当部会及び移行支援事業所連絡会において、ハンドブック作成にあたり、各関係者から意見を募り、令和5年4月にハンドブックが完成した。

2 掲載概要

No.	項目	掲載内容
1	障がい者雇用について	法律、雇用率の算定方法等
2	障害福祉サービスについて	就労支援に関する障がい福祉サービス
3	就労移行支援事業	事業概要及び事業所一覧
4	就労定着支援事業	事業概要
5	就労継続支援 A 型事業	事業概要
6	就労継続支援 B 型事業	事業概要
7	就労支援事業	事業概要及び事業所マップ

※別添ハンドブック参照

3 ハンドブックの取り扱い

○区内移行支援事業所へ30部ずつ配布し、民間企業へ配布する。

○区ホームページへ掲載し、誰でも閲覧可能とする。

4 今後の活用方法(案)

昨年度は、区内民間企業にWebアンケートを実施し、「雇用経験はないが、障がい者雇用に関する研修会・勉強会に参加したい」と回答された企業も一定程度いることを把握することができた。

このことから、障がい者雇用を検討している企業の一助となるようハンドブックを活用していく。

活用方法（案）は以下のとおり。

- (1) 当部会の関係機関が区内で、主催(参加)する民間企業を対象とした障がい者雇用に関するセミナーやイベント等で、ハンドブック活用に向けた周知を行う。

利 点	・企業が障がい者雇用を検討する上で、活用できる制度や支援する機関を知る機会につながる。
注意点	・各支援機関が実施するセミナー等には、板橋以外の企業も参加することも想定されるため、興味がない企業もいる。 ・部数に限りがあるため、セミナー等の来所者すべてに配布することができない。

- (2) 就労移行支援事業所が区内民間企業の訪問の際にハンドブックを配布し、支援制度の周知を図る。

利 点	・区内企業が障がい者雇用を検討する上で、活用できる制度や支援する機関を知る機会につながり、直接移行支援事業所と関わることで、より障がい者雇用を身近なものと感じられる。
注意点	・訪問する企業において、既に障がい者雇用が進んでいるようであると、障がい者雇用を行っていない企業の障がい者雇用への掘り起こしにつながらない。